



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6544 URL https://www.jes24.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 石田 克史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員CFO (氏名) 今村 公彦 TEL 03-6262-1625  
 経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,732	22.7	1,969	38.4	1,957	40.3	1,201	38.5
2019年3月期第3四半期	12,823	14.9	1,422	51.1	1,395	48.7	867	62.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,184百万円 (41.6%) 2019年3月期第3四半期 836百万円 (60.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	29.72	27.74
2019年3月期第3四半期	21.61	20.58

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,357	4,655	34.7
2019年3月期	11,484	3,937	34.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,629百万円 2019年3月期 3,901百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 2円00銭（東証一部市場変更記念配当）

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,100	17.9	2,600	27.8	2,600	29.9	1,560	23.3	38.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	40,538,600株	2019年3月期	40,290,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	86株	2019年3月期	86株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	40,410,268株	2019年3月期3Q	40,130,396株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	7
3. その他 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が底堅く推移するなか、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調にあります。米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中国経済の減速などにより依然として不透明な状況が続いております。

エレベーター等のメンテナンス業界においても、公共投資・民間建設投資の堅調な推移に支えられ、市場は緩やかな拡大傾向にあると予想されます。

このような市場環境の下、当社グループは、ドミナント戦略強化等による首都圏のシェアアップに加え、関西・東海エリアにおける新規拠点の開設、ジャパンエレベーターサービス九州株式会社の設立等による営業エリアの拡大に注力してまいりました。また、2017年10月に竣工したJES Innovation Centerは、パーツセンター等の機能集約による事業効率化や供給能力の拡大、研究開発の加速等、当社グループの成長を支える重要拠点としての効果が表れてきております。

保守・保全業務については、保守契約台数が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の保守・保全業務の売上高は11,126百万円（前年同期比11.5%増）となりました。リニューアル業務については、事業拡大に備えた営業体制の強化や部品供給停止案件の提案強化等により、当第3四半期連結累計期間のリニューアル業務の売上高は4,085百万円（前年同期比45.5%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は15,732百万円（前年同期比22.7%増）、営業利益は1,969百万円（前年同期比38.4%増）、経常利益は1,957百万円（前年同期比40.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,201百万円（前年同期比38.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,873百万円増加し、13,357百万円となりました。これは主に、有形固定資産が837百万円、無形固定資産が426百万円、現金及び預金が196百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末より1,154百万円増加し、8,701百万円となりました。これは主に、未払法人税等が334百万円減少した一方で、短期借入金が841百万円、長期借入金が380百万円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より718百万円増加し、4,655百万円となりました。これは主に、利益剰余金が677百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想については、2019年11月8日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,045,641	1,242,531
受取手形及び売掛金	2,544,093	2,623,822
原材料及び貯蔵品	1,634,764	1,714,668
その他	346,454	665,383
貸倒引当金	△2,340	△2,558
流動資産合計	5,568,613	6,243,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,950,234	2,924,758
工具、器具及び備品(純額)	758,907	1,000,268
その他(純額)	470,789	1,092,148
有形固定資産合計	4,179,931	5,017,175
無形固定資産		
のれん	3,427	275,706
その他	571,025	725,344
無形固定資産合計	574,453	1,001,050
投資その他の資産		
その他	1,167,558	1,102,498
貸倒引当金	△6,360	△7,111
投資その他の資産合計	1,161,198	1,095,387
固定資産合計	5,915,583	7,113,613
資産合計	11,484,197	13,357,462
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	644,854	554,272
短期借入金	2,599,000	3,440,900
未払法人税等	583,060	248,430
賞与引当金	501,261	323,792
その他	1,577,019	2,073,767
流動負債合計	5,905,196	6,641,161
固定負債		
長期借入金	736,669	1,116,806
退職給付に係る負債	618,906	677,003
資産除去債務	235,914	248,924
その他	50,246	17,568
固定負債合計	1,641,738	2,060,303
負債合計	7,546,934	8,701,465

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	671,195	700,321
資本剰余金	1,107,497	1,136,623
利益剰余金	2,204,884	2,882,264
自己株式	△112	△112
株主資本合計	3,983,464	4,719,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	797
為替換算調整勘定	△45,223	△57,774
退職給付に係る調整累計額	△36,440	△32,830
その他の包括利益累計額合計	△81,663	△89,807
新株予約権	23,218	23,218
非支配株主持分	12,244	3,489
純資産合計	3,937,263	4,655,996
負債純資産合計	11,484,197	13,357,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,823,801	15,732,927
売上原価	8,152,341	9,968,812
売上総利益	4,671,459	5,764,115
販売費及び一般管理費	3,248,568	3,794,266
営業利益	1,422,891	1,969,848
営業外収益		
助成金収入	3,296	4,566
その他	15,626	9,801
営業外収益合計	18,923	14,368
営業外費用		
支払利息	14,995	10,372
支払手数料	20,130	5,532
持分法による投資損失	8,633	9,030
その他	2,910	1,625
営業外費用合計	46,669	26,560
経常利益	1,395,145	1,957,656
特別利益		
固定資産売却益	4,304	440
投資有価証券売却益	4,073	—
特別利益合計	8,378	440
特別損失		
固定資産除却損	113	273
その他	704	1,662
特別損失合計	817	1,935
税金等調整前四半期純利益	1,402,706	1,956,162
法人税、住民税及び事業税	464,070	673,427
法人税等調整額	86,717	90,140
法人税等合計	550,787	763,568
四半期純利益	851,918	1,192,594
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,315	△8,564
親会社株主に帰属する四半期純利益	867,234	1,201,159

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	851,918	1,192,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,721	797
為替換算調整勘定	△16,818	△12,267
退職給付に係る調整額	3,966	3,609
持分法適用会社に対する持分相当額	△149	△473
その他の包括利益合計	△15,723	△8,334
四半期包括利益	836,194	1,184,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	850,457	1,193,015
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,263	△8,755



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、ジャパンエレベーターサービス九州株式会社を新たに設立したため、連結子会社としております。また、株式会社上新ビルサービスの株式を取得したため、連結子会社としております。

3. その他

該当事項はありません。